

日誌 (昭和52年3月)

【国内】

- 3日 ○大蔵省、「財政収支試算(52年度ベース)」を国会に提出(3月号「要録」参照)
- 11日 ○日本銀行、公定歩合の引下げを決定(「要録」参照)
- 政府、経済対策に関する関係閣僚会議において「当面講ずべき対策について」を了解(「要録」参照)
- 経済企画庁、昭和51年10～12月期および昭和51年(歴年)の国民所得統計速報を発表(51年10～12月期の実質国民総生産は前期比+0.6%。51年<歴年>の名目国民総生産164兆5,400億円、名目成長率+13.1%、実質国民総生産97兆5,828億円、実質成長率+6.3%)
- 14日 ○自治省、「地方財政収支試算(52年度ベース)」を国会に提出(「要録」参照)
- 15日 ○政府、昭和52年度一般会計予算(政府案)の修正案を閣議決定(「要録」参照)
- 17日 ○政府、政府短期証券割引歩合の引下げを決定(「要録」参照)
- 25日 ○日本銀行、金融機関の預貯金等のうち要求払預金の金利の最高限度の引下げを決定(「要録」参照)
- 31日 ○昭和52年度一般会計暫定予算等、可決成立(「要録」参照)

【海外】

- 1日 ○ブンデスバンク、最低準備率適用方法を変更
- 2日 ○デンマーク、公定歩合を引下げ
- ニュージーランド産業委員会、6%のベース・アップを裁定
- 3日 ○ブンデスバンク、再割引わくを拡大
- アジア開銀、貸出金利引下げを発表
- 4日 ○ノルウェー、商業銀行民主化法案を閣議決定
- 8日 ○スウェーデン、設備投資促進策を決定
- 9日 ○デンマーク、商業銀行に対する貸出規制わくを手直し
- 10日 ○ブンデスバンク、手形買オペを再開
- 英蘭銀行、最低貸出歩合を引下げ(12→11%)
- 12日 ○スリランカ、ルピーの大幅切上げを実施(19.7%<IMF方式>)
- 17日 ○英国、航空機・造船業国有化法成立
- 18日 ○英蘭銀行、最低貸出歩合を引下げ(11→10.5%)
- 23日 ○西ドイツ、中期公共投資計画を決定
- フランス、77年度第一次補正予算案を閣議決定
- 第1回日本・ASEANフォーラム開催
- 28日 ○ポルトガル、EC加盟を正式申請
- 29日 ○英国、77年度予算案を発表
- イタリア、量的貸出規制の延長を決定
- 30日 ○フランス、第2次バール内閣発足
- イタリア政府、賃金・物価スライド制の一部改訂につき労組と合意
- 31日 ○英蘭銀行、最低貸出歩合を引下げ(10.5→9.5%)
- 豪州労働仲裁委員会、賃金インデクセーションによる週給賃上げ幅を5.7豪ドルと裁定